

ゲノム編集技術を用いた 新たな食品の開発

2024.12.09(月)13:30より配信

対象

食品業界及び参入予定の国内企業

定員

100人(先着順)

開催方式

ZOOMウェビナー

主催

(地独)東京都立産業技術研究センター

Webinar Contents



13:30~13:45

食品技術センターの紹介



13:50~14:40

ゲノム編集技術による トマトの機能性向上

国立大学法人 筑波大学 生命環境系
つくば機能植物イノベーション研究センター
教授/江面 浩氏



ゲノム編集技術を利用した食品の開発利用が日米を中心に始まっている。近年、これらの国以外でも取り扱いルールの整備が進み、ゲノム編集食品の世界的利用拡大が見込まれる。本講演では、ゲノム編集とはどのような技術か、この技術を活用したトマトの機能性向上の事例、ゲノム編集作物のわが国の取り扱いルールについて紹介する。



14:50~15:40

卵アレルギーに 不自由のない世界の 実現に向けて

～アレルギー低減卵の応用研究～

キュービー株式会社 研究開発本部
未来創造研究所 機能素材研究部
イノベーション技術研究チーム
チームリーダー/児玉大介氏



食物アレルギーの中でも特に多いのが卵アレルギーである。キュービーでは、卵アレルギーに不自由のない世界の実現をめざして、様々なパートナーとともに、ゲノム編集技術を活用したアレルギー低減卵の研究に取り組んでいる。本講演では、安全性・有効性評価や加工適性評価を中心に最新の研究進捗と今後の展望を報告する。

お申し込み方法

こちらのフォームよりお申し込みください

申込期限: 2024.12.02(月)17時まで



お問い合わせ

フードテックによる製品開発支援事業セミナー事務局(株式会社アイフィス)

✉ 202412_foodtech@ifys.co.jp

☎ 03-5395-1203

【注意事項】セミナー参加の際は、インターネット環境の整った状態でご参加ください。

当日はすべてのプログラムにおいて、撮影・録音はご遠慮ください。それに伴い、無断で、画面をスクリーンショットしたり、撮影する行為もご遠慮ください。